

在住外国人支援スタッフ・ボランティア通訳のための 感染症（結核・HIV）通訳養成講座のお知らせ

多言語社会リソースかながわ（MIC かながわ）では、下記のとおり、感染症（結核・HIV）通訳養成講座を開催いたします。

在住外国人支援に携わっている団体の職員やスタッフの方々に感染症の治療方法などについて正しい知識を持っていただき、また、正しい知識に基づいて正確な通訳を行うボランティア通訳者を養成するもので、基礎講座と実技演習の2部構成です。

ご関心と意欲のある方々のご参加をお待ちいたしております。なお、参加費は無料です。

第1部 感染症通訳のための基礎講座

日時：2017年2月16日（木）10:00～16:00

会場：かながわ県民センター304会議室
（横浜駅西口から徒歩5分）

内容

1 医療通訳に必要な結核・エイズの基礎知識

- ・結核・エイズ通訳の重要性
- ・結核・エイズの基礎知識
- ・感染症患者の心理と社会的支援
- ・保健所の仕事と結核・エイズ患者支援

2 通訳技術

講師：港町診療所所長 沢田貴志 他

定員：先着40名

第2部 感染症通訳のための実技演習

（タガログ語、ベトナム語、ネパール語）

*受講は第1部参加者に限らせていただきます。

日時：2017年3月16日（木）13:00～16:00

会場：横浜駅西口周辺の会議室
（場所は後日ご連絡します）

内容

- 1 MIC かながわの医療通訳心得
- 2 通訳実技演習
 - ・保健師の結核患者訪問時の通訳
 - ・HIV 陽性者への通訳（告知時および治療中）

講師：港町診療所所長 沢田貴志

定員：先着30名

参加ご希望の方は、電子メールまたはファクスで、件名を「感染症通訳養成講座申込み」とし、第1部のみまたは第1、2部両方、氏名、連絡先、所属（団体等に所属している場合）、通訳言語を明記して、MIC かながわ事務局へお申し込みください。

申込み締切りは、2月9日（木）（第1部、第2部とも）です。ただし、定員に達した場合には締切り日前に受付けを終了します。

なお、この講座は、厚生労働科学研究費補助金による「外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究班」の協力により実施します。受講者にアンケートへのご協力をお願いする場合があります。予めご了承ください。

ご不明な点は下記MIC かながわ事務局までお問い合わせください。



申込み・問合せ先：MIC かながわ事務局 担当：飯島、森井

電話：045-314-3368 ファクス：045-342-7918 メール：mickanagawa@network.email.ne.jp